

平成維新を実現する都民の会第24回運営会議議事録

※敬称略(記録・文責:杉原健児)

【日時】1997年6月3日(火)18:45~21:10。

【会場】新宿区立リサイクルセンター4階。

【出席】阿部悠逸・江頭清昌・小田武史・梶原光恵・小枝尚・近藤珠甲・笹本弘子・佐藤鶴次郎・澤井正治・杉原健児・長谷川文昭・治田桂四郎・望月忠雄、以上13名。

【配付資料】

- 1)6月運営会議議題(治田)
- 2)平成維新を実現したいと考えてる皆様へ(治田)
- 3)会員拡大目標と実績(治田)
- 4)平成維新東京活動費提供者別口数(治田)

【回覧資料】

- 1)いしん埼玉市民の会会報/平成維新千葉B.T./維新プレスKANAGAWA/いしんKOBE(杉原)
- 2)大前研一通信(杉原)

【議事】(司会:治田)

- 【1】江頭代表から挨拶があった。
- 【2】出席者全員の簡単な自己紹介があった。
- 【3】前回議事録が確認され原案通り承認された。
- 【4】各エリアマネージャーから、それぞれの地区での活動状況の説明があった。
- 【5】治田氏より、小俣氏が7区エリアマネージャーを辞任したいとの申し出があった旨報告があった。後任選出は困難であり、辞表を受理するかどうかはペンディングとした。
- 【6】小枝氏より「大衆運動推進特別委員会・政策提言グループ」の会合を6月7日に開催し、「民主党の理念・政策」に対する提言を纏め、民主党に提出する予定であるとの説明があった。阿部氏より、民主党だけでなく、太陽党も提言を受けるとの発言があった。
- 【7】治田氏より「情報公開特別委員会」は、現在休眠中であるが、何か絞り込むテーマがあれば、エネルギーを使いたい。皆さんのお知恵を拝借したいとの要請があった。小田氏より、神奈川のオンブズマン活動の紹介があり、参考に値するとの高い評価があった。また、練馬区長の行動に対する追求をしてはとの意見が出された。
- 【8】梶原氏より5月24日「教育フォーラム」は、46名の参加を得て成功裏に行われた旨報告があった。詳細は<P.8-9>参照のこと。
「21世紀ライフスタイルを考える特別委員会」の活躍ぶりは素晴らしいが、事業赤字で悩んでいるとのこと。そこで「活動費」からの支援をとの意見が出され、討議の結果支援することを決めた。額については、1万円・2万円の2案が検討され、採決の結果それぞれ5票・7票で、2万円を支援することに決まった。
- 【9】梶原氏より7月20日~21日の「たもかく見学旅行」に大勢の参加をとの要請があった。
- 【10】都議選推薦候補4名、林ともじ・根本二郎・六角年成・いづか武の各氏に対して「激励金」を出してはとの提案があり討議した結果、1人5万円・計20万円を「活動費」から出すことを決めた。「陣中お見舞い/平成維新東京」の表書きを小枝氏が作り、出来れば代表と地区担当が6月27日の告示の日に各選挙事務所で手渡したい。代表との日程調整は各担当が行う。

【11】小枝氏より、総会準備委員・中村文男氏を中島信一郎氏に交代するとの報告があった。

【12】総会「委任状」について回収率を高めるため、その様子を会報に載せてはとの提案があり、討議の結果、小枝氏が作成し会報掲載することとした。

【13】望月氏より、首都圏市民会議のホームページの進捗状況について説明があった。

【次回】第25回運営会議は、1997年7月3日(木)18:30~21:00。新宿リサイクルセンター。

「平成維新東京」の各種活動状況

【A】財務会計(担当:神村知行)1997/05/20現在
入金:前期繰越 777,519 出金:会報 1,002,965
会費収入 765,000 〃他 57,075
協力金 124,000 合計 1,060,040
総会会場費41,000
会報売上 7,400 残高:郵便局 40,400
預金利息 217 さくらBK 614,696
合計 1,715,136 合計 655,096

※会報発行のうち郵送費@90円×3864通=347,760円
会報11ヶ月分。会員数 351名、前期末 334名、今期入会27名、退会10名。2月会員までの未更新者71名は実質退会として今後会報発送中止。更新者2年度239名、退会者1名を含む。3年度31名、4・5年度9名、合計 279名。

【B】ガラガラにっポン5月定例会報告(原曉美)
日時:5月31日(土)13:00~16:00

場所:ガーデンカフェ

出席者:8人、古木さん(都議立候補予定者)

(1)報告1「21世紀のライフスタイルを考える会」主催「教育フォーラム」(梶原)参加者 46名
高橋史朗先生の講演は豊かな経験と暖かい人間性あふれるものでした。討論会も2時間にわたり活発な意見交換となりました。アンケートには「今後もこういう会を地道に続けて欲しい。」と言うのが多数ありました。一生徒の感想「今後はテーマを決めてやって欲しい。大人たちはこの会で学んだことを大切にしたい。周りが見えてうれしかった。本当にこういう機会を増やして欲しい。」

(2)報告2「即反応、即発信するプロジェクト」への反応(梶原)

小野清子参議院議員より返信あり。「情報公開法の早期制定に向けて努力する。11月に女性だけの国会を計画しているので参加を」とのことであった。

①議題1:ガラガラにっポン「公職選挙推薦規定」(悉知案)の検討

特に第6条 既成政党の介入を避けるために「無所属」だけにすべきかどうかについて意見があった。結論を出すには時間をかけて検討する必要があるので、会員全員の意見を出して欲しいと思う。

②議題2:都議選への取組について

「推薦規定」の結論がすぐにはでないので、NEXTの7人のメンバーを長妻さんの時と同様「応援」とする。

③議題3:「ガラガラにっポン」委員選出
当会発足3年目を迎え、代表と運営委員長を一本化することにする。運営委員長・副委員長決まらず次回に持ち越し。会計・岡部、通信・大谷が立候補。